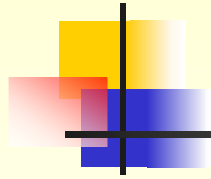


# 中小企業のIT活用診断

---

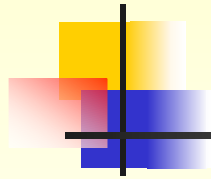
## IT活用診断の考え方



# IT活用診断の考え方

---

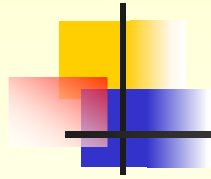
- 情報化とは？
  - 業務活動等で得られたデータを情報(意味付けされたデータ)に変換し、経営戦略策定に役立てること
  - 情報化≠コンピュータ導入
  
- IT活用とは？
  - 日々進歩しているIT(情報技術)利用して経営課題を解決すること



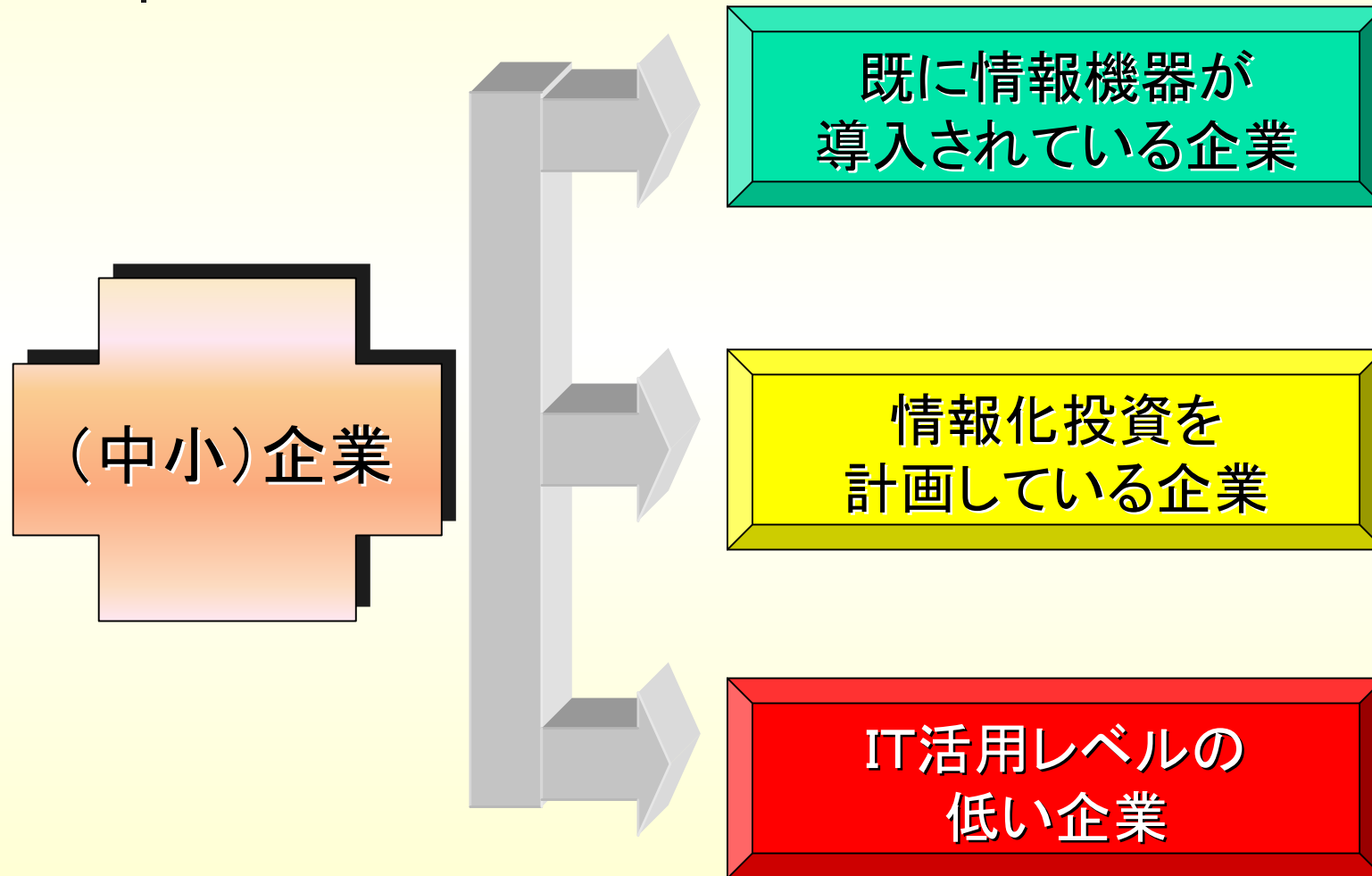
# IT活用診断の視点

---

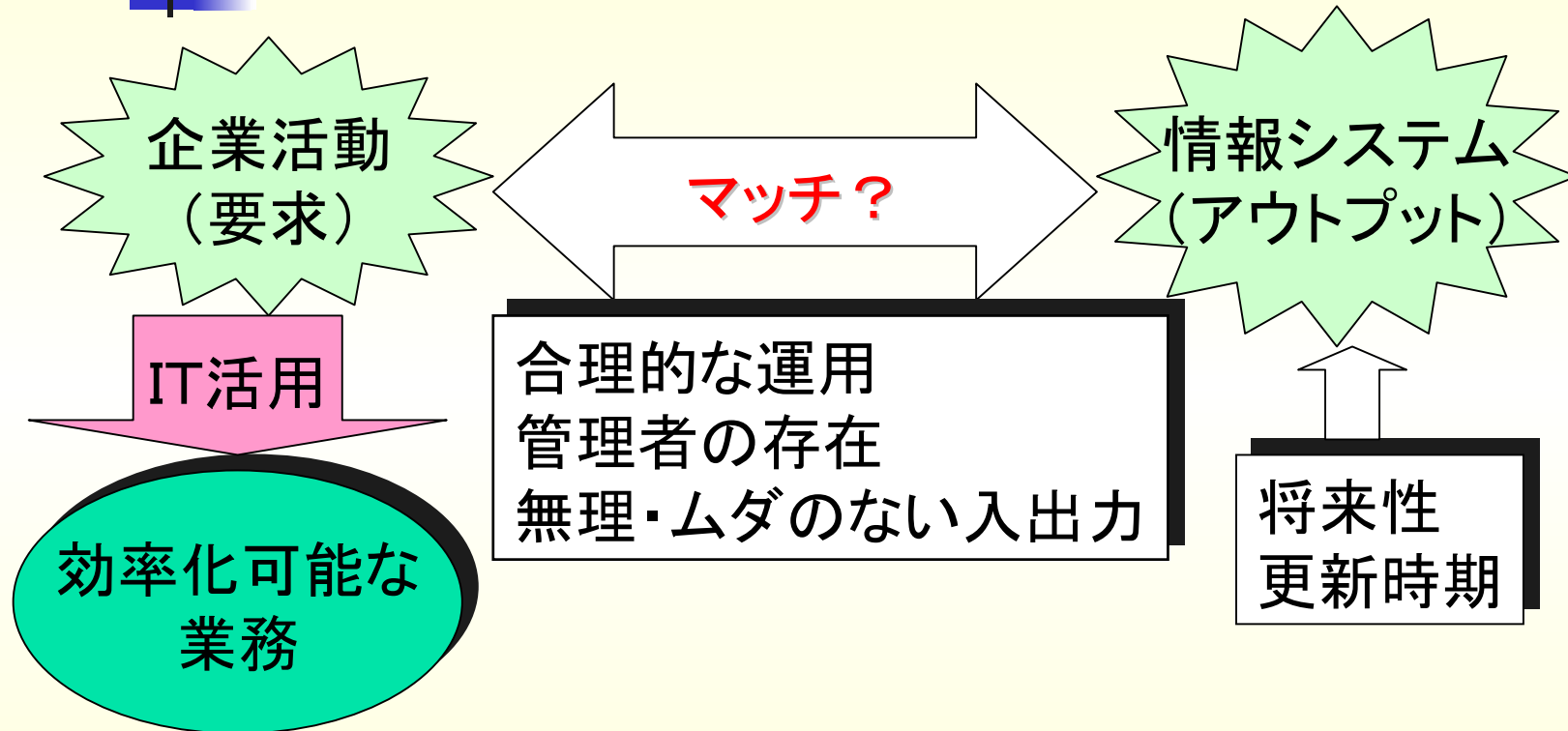
- 企業が抱えている経営課題を解決する1つの手段
- 企業のIT活用の現状を把握すること



# 企業の分類

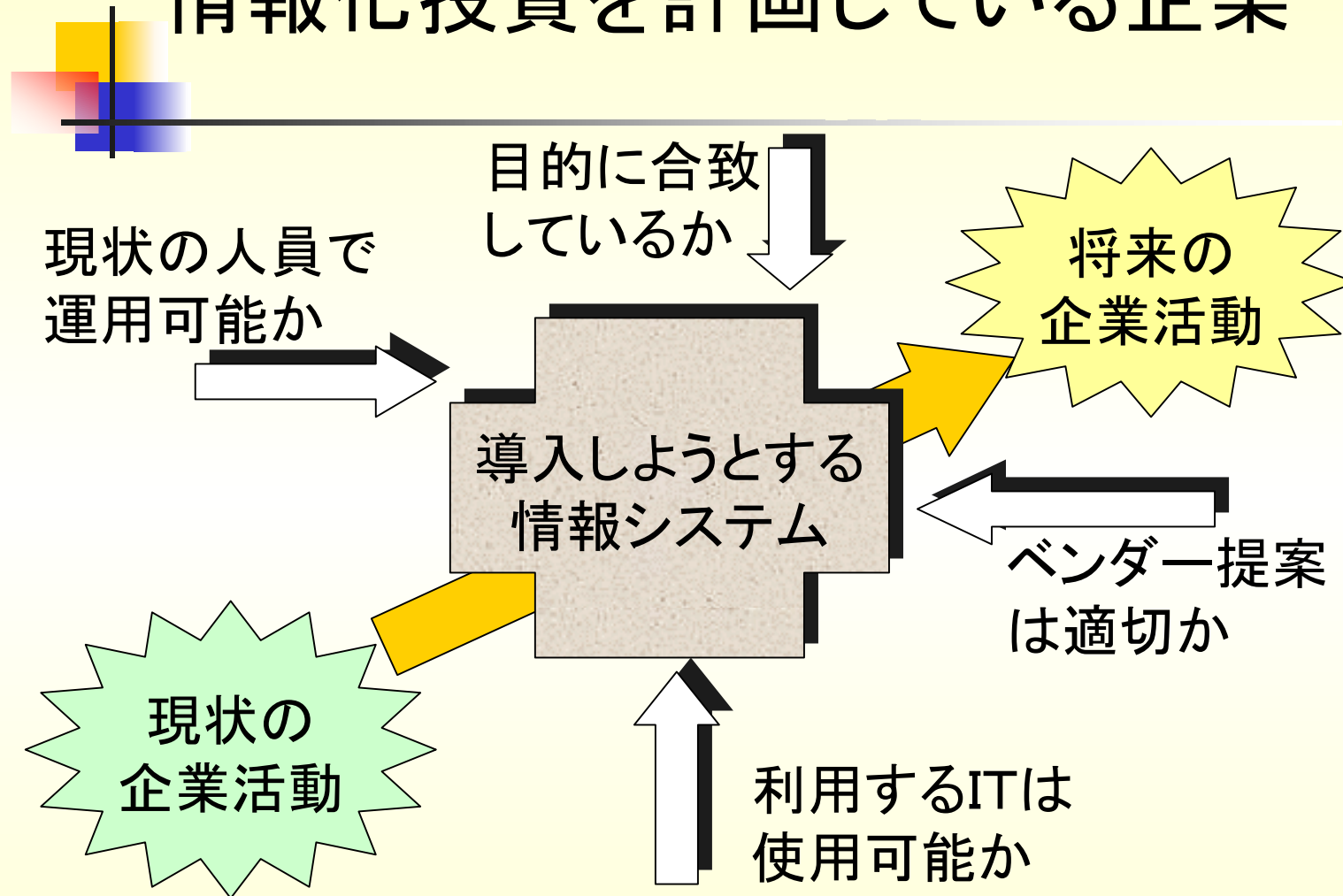


# 既に情報機器が導入されている企業



企業活動と現在の情報システムとの  
マッチングを診断

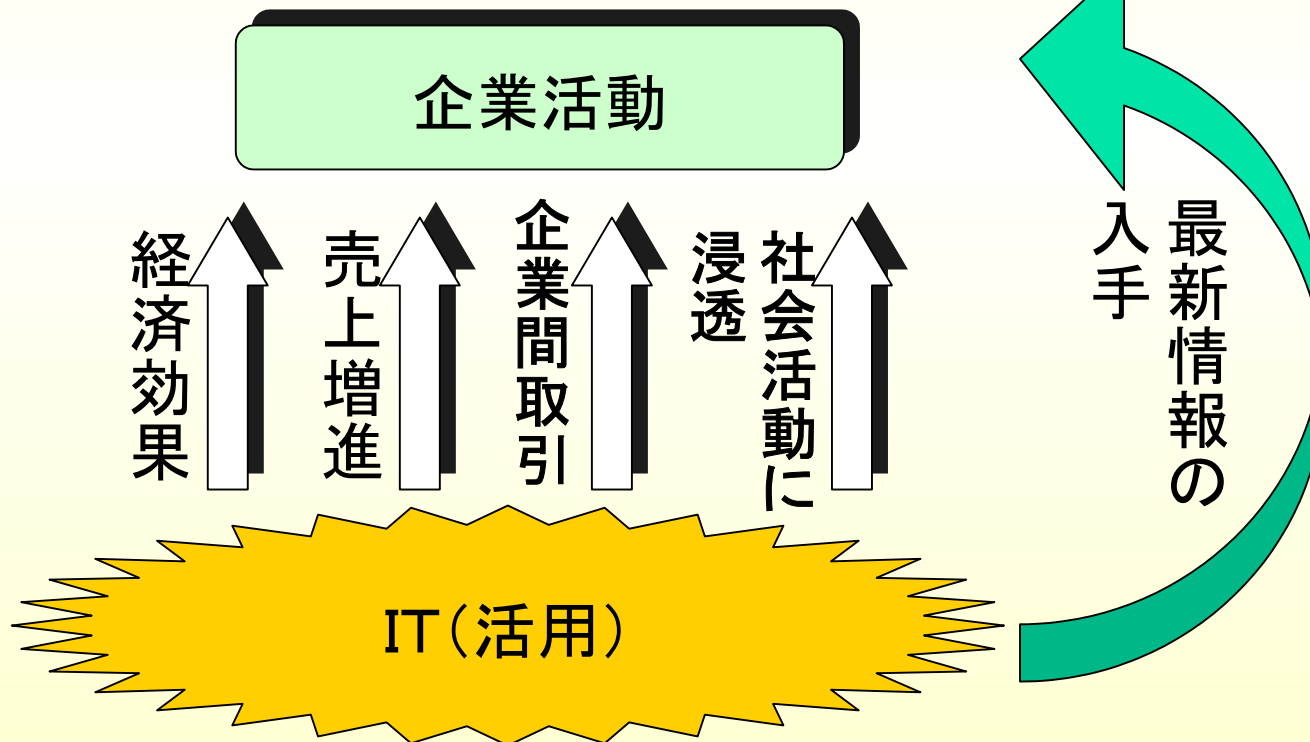
# 情報化投資を計画している企業



企業活動の将来方向性と情報システムのマッチングを診断する

# IT活用レベルの低い企業

- ITを正しく認識させ、IT活用が必要なことを理解させる



# 新たなIT活用診断のプロセス

- 基本的には従来の診断と同様のプロセス
- 経営課題の解決策の提案時にITの活用を助言する

プロセス	一般的企業診断内容	追加するIT関連事項
第1プロセス	企業概要の把握 診断ニーズの確認	情報システムの概要把握 情報診断ニーズの確認
第2プロセス	経営環境分析	IT環境分析
第3プロセス	経営資源分析	IT資源分析
第4プロセス	経営課題の抽出	情報化課題の抽出
第5プロセス	経営改善・革新提案	情報システム改善・革新提案

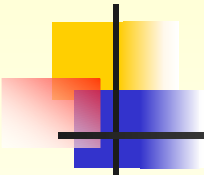


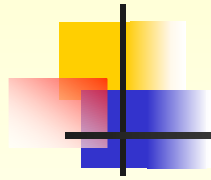
情報システムの  
理想像

- 求める理想は高度すぎないか
- 現状技術で実現可能か
- IT活用の素地はあるか
- 周りのIT活用状況はどうか

現状の  
情報システム

# 1. 情報システムの概要把握と 情報診断ニーズの確認

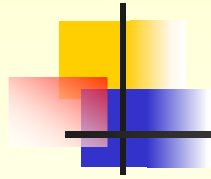
- 
- 導入されている情報システム
    - ハード構成
    - ソフト構成(情報システム活用業務)
    - 情報システム維持管理要員
    - 年間情報コスト
  - 情報診断ニーズ
    - 処理速度向上のレベル
    - 事務処理省力化のレベル
    - 提案したいデータベースのレベル
    - 企業内および企業間ネットワーク化のレベル
    - 情報処理コスト予算



## 2. IT環境分析

---

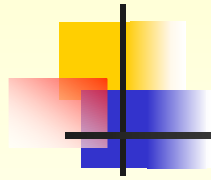
- 関係業界、地域社会におけるITの利用状況、IT利用基盤などの分析
  - 業界におけるITの活用・普及の程度
  - 取引先におけるIT活用状況
  - 地域社会におけるIT活用環境整備の状況
  - 国際社会におけるIT活用環境整備の状況
  - 近い将来実用化されるITなどの動向



## 3. IT資源分析

---

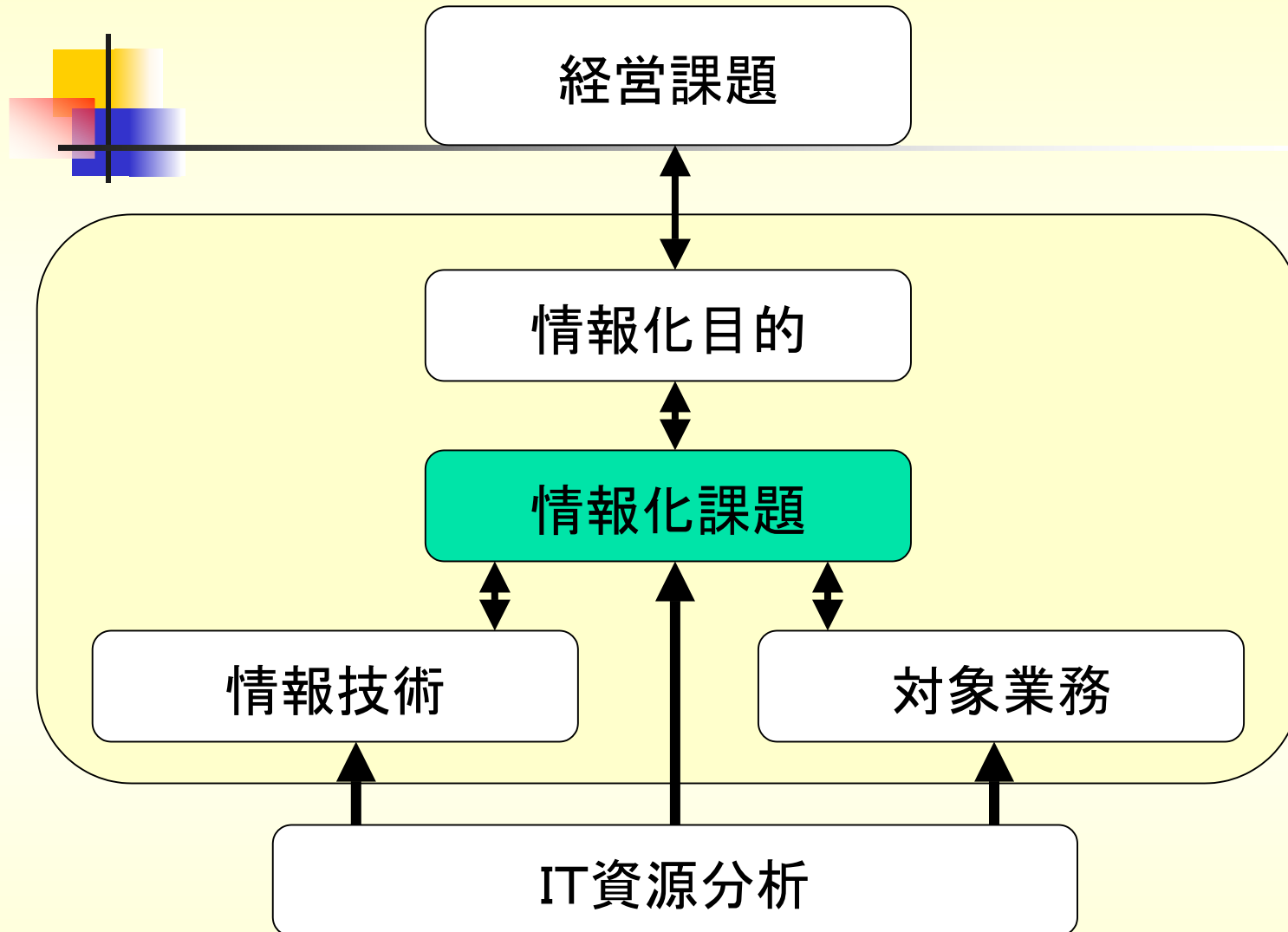
- 企業のIT活用能力を分析する
  - 経営者の情報化マインド
  - 現在扱っている情報
  - 組織としての情報活用能力/情報処理能力
  - 取引先の情報化状況
  - 企業としての情報化資金
  - 従業員の情報機器操作能力 等



## 4. 情報化課題の抽出

---

- IT資源を確認して、情報化の課題を絞り込む
- チェックすべき主な視点
  - 業務処理の効率化
  - 情報の有効活用
  - ネットワーク化
  - ダウンサイジング
  - 販売促進への活用 等



テキスト P15 図表1-2 情報化課題の位置づけ

## 5. 情報システムの改善および革新提案

### ■ 活用すべきITの組み合わせ

#### ■ 検討すべき情報技術

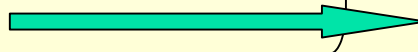
- コンピュータ関連、通信関連 等

#### ■ 情報システムの検討視点

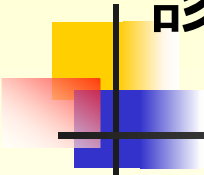
- 操作性
- レスポンスタイム
- 処理能力
- 人間性
- 経済性
- 安全性

ベンダーからは  
あまり提案されない

最近特に  
注目されている



## 診断士に求められるIT活用支援活動

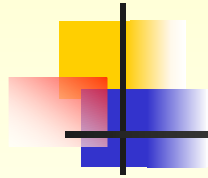


---

- 提案のみでは中小企業のIT活用は実現しない
- 必要に応じてシステムが稼働するまでの支援を行う必要あり
- 情報の専門家などとチームを組むことも視野に入れる

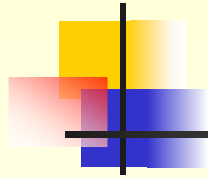


# 企業活動において利用できる 主な情報技術



- 事務処理の効率化
  - データ入力、集計、帳票作成 等
- 情報の有効活用
  - 的確な情報収集、迅速な情報受発信
- ネットワークの実現
  - ハード、ソフト
- ダウンサイジングの実現
  - パソコン、PDA 等
- 販売促進への活用
  - 情報提供、直接購買 等

# 企業に対する 情報化への提案方法



- チャートの効果的活用
  - 図表、イラストをふんだんに配置する
- 簡潔な文章表現
  - 専門用語には解説を！
  - 短く簡潔な文書表現を
  - 文字の大きさや書体を工夫する
- 効果的なプレゼンテーション
  - 専門用語は極力使わない
  - プレゼンテーションツールの利用